

## 【会社編の解答】

### 問題 1

- 1 水系の消火器は電気火災の場合通電し感電の恐れがあるためブレーカーを切ってから使用しましょう
- 2 粉末消火器は基本的にどんな火災でも対応できるので○
- 3 普段遭遇しない状況なのでパニックになるかもしれませんが一番危ない行動ですので落ち着いて行動するように心がけてください。

#### 電気火災への対応

◎電気火災が発生した場合には……

1. 電源を遮断
2. 消火活動

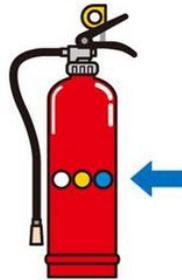
◎電源を遮断できない場合

- ・粉末消火器か炭酸ガス消火器

水は感電の恐れがあるので×



青  
電気火災



安全の手引

北海道大学安全衛生委員会

### 問題 2

- 1 ハンカチで口を隠すのは大事ですが、エレベーターは火災や地震で止まってしまう可能性があるなので危険です。階段で避難するようにしましょう。
- 2 急いで駆け下りる行為は転倒の恐れ、けがの原因です。ハンカチ等を口に当て慌てず避難しましょう。
- 3 正解です。

### 問題 3 (模範解答)

まずは自分の安全確保を優先する。

口を押えていたタオルケットを負傷者の下にひき、そのまま引きずって外まで脱出する。

外まで出てすぐ消防隊員に伝える。もしくは、近くにいる人と協力して助けに行く。